

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○11月7日～

先週末の雇用統計は、前回の非農業部門雇用者数がかなり上方修正されていましたがそれほどサプライズはなく、発表前の水準からあまり動いてない感じです。

8日に控えた米国の大統領選の結果を見るまでは、どちらに振れるのか予想できずにマーケットも右往左往している状態です。

かなり荒っぽい動きになる可能性があるのでポジションは少なくしておきたいです。ユーロ/ドル、ポンド/ドルなどの欧州通貨がドルに対して中長期的に上昇してくるかどうかもポイントになってきそうです。

<ドル/円>

ドルは102円台まで下落していますが102.5円を割り込むと101円あたりのサポートまで下落するリスクも。

9月安値の100円を割り込むと調整が深まる可能性があるので注意。上値は103.5円の抵抗を超えてくれば下落リスクはおさまりそう。

<気になるクロス円>

クロス円はNZドルやポンドが比較的強い動きに。ただし、ドル/円の下落が止まらない限り、クロス円の上値も限定的になりそう。

ユーロ/円は113—116円程度のレンジが続いている状態。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では10月景気ウォッチャー調査などがあります。

米国では10月労働市場情勢指数、ミシガン大学消費者信頼感指数などが発表されます。

欧州では、ユーロ圏で小売売上高、ドイツで鉱工業生産などがあります。

ほかには、ニュージーランドで政策金利、中国で10月貿易収支、消費者物価指数などの発表などがあります。